TAKAGI

創　業	1890年2月
創　立	1948年8月
代表者	代表取締役社長 寺町 泰晃
資本金	3億600万円
事業内容	自動車用小物プレス部品、および金型の製造・販売・特殊表面処理加工
本　社	〒460-0024　愛知県名古屋市中区正木3丁目6-6 TEL 052-331-3461　FAX 052-332-0739
工　場	【岡崎工場】 〒444-3692　愛知県岡崎市牧平町字岩田3-41 【新城工場】 〒441-1355　愛知県新城市上平井589番地 【沖縄工場】 〒904-2311　沖縄県うるま市勝連南風原5194-33 41号棟
主な取引先	トヨタ自動車株式会社、株式会社デンソー、 ダイハツ工業株式会社、日野自動車株式会社、 トヨタ車体株式会社、株式会社豊田自動織機、 株式会社アイシン、豊田通商株式会社

https://takagi-mfg-recruit.jp/

小さな部品に
大きな想いを。

TAKAGI

RECRUITING GUIDE BOOK

小さな部品に
大きな想いを。

私たちは100年以上もの間、
手のひらサイズの自動車部品をつくりつづけてきた。
サイズは小さい。
けれど私たちが部品に込める想いは、
決してその大きさに比例しない。
より品質の高いものを、より安全に、より速くお客様のもとへ。
そんな熱い想いが部品に宿り、人々の暮らしを支えている。
これから先どんな時代になろうとも、次の100年も真摯に込めよう。
小さな部品に大きな想いを。

高木製作所の特長

数万点種類もの自動車用小物部品を生産　01

製品の特長は大きく2点です。1点目は金属製であること。材料に鉄やアルミなどを使用し、それらをプレス加工した後、溶接や組付けを行い製品が完成します。2点目は、わずか両掌にのる小型サイズの製品であることです。当社の製品は限定された箇所に使われるのではなく、自動車のありとあらゆるところに使われています。主に自動車内部の構成部品をつなぐ・とめるといった機能で大きく支えています。

主な部品

フューエルリッド
（ガソリンタンクのふた）

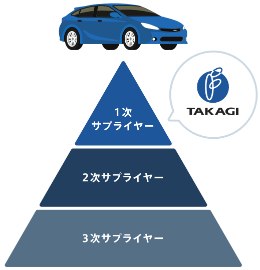
アシストグリップ
（車体と手すりをつなぐ部品）

スペアタイヤ止め
（スペアタイヤを固定する部品）

ドアヒンジリテーナー
（ドアとちょうつがいをつなぐ部品）

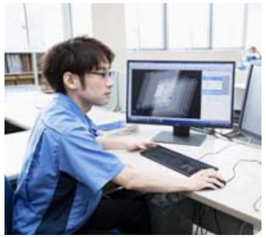
トヨタ自動車を支える1次サプライヤー　02

トヨタ自動車の1次サプライヤーには、シートやボデー、電装品、トランスミッションなどの分野ごとに、各企業が位置しています。高木製作所はそのなかで小物プレス部品を大きく担うメーカーとなります。また、トヨタ創業時から80年を超える取引実績があります。さらにトヨタ創業以前まで遡ると、トヨタ自動車前身の豊田自動織機時代から共に歩んできた歴史があります。



短納期での金型製作と自社開発の生産設備が強み　03

通常、金型製作には約38日間必要といわれています。しかし当社では、金型自動設計と、バーチャルトライで工程・品質検証を行う「自社独自の設計ソフト」を駆使することで、最短6日間という圧倒的な速さを実現しています。また、より良い品質の製品を生み出すために、生産設備の設計から製作まで自社独自で行っています。



業界でも認められた高木のものづくり　04

1890年に創業して以来、130年以上もの間積み重ねてきたものづくりの技術が評価され、経済産業省からものづくり日本大賞優秀賞を、トヨタ自動車からはトヨタ技術開発賞を受賞した実績があります。

部門業務紹介

技術系

開発部門
商品開発グループと、工程開発グループからなり、新規分野を視野に入れた高付加価値の新商品、ならびに新工程・新工法の開発を担当。

金型製作部門
短納期生産の要となる金型（海外拠点含む）の設計・製作および量産前のトライアルを行う。また、より経済的で高品質・高生産性を生む新機構金型の開発も行う。

製品設計部門
自社製品または承認図方式受注のための製品設計や、お客様が設計された製品のコスト低減提案を担う。また独自技術をお客様にお伝えする技術営業も行う。

製造部門
お客様がほしい日にほしい量だけ効率的に製品加工をする。また加工者自らが安全性・品質・生産性を向上させる"カイゼン"の発案・実施をする。

生産技術部門
新規設備や合理化設備の設計・製作、国内や海外拠点の設備レイアウト検討や新規設備の据え付けを行う。独自工法の高速搬送プレスは本部門で応用され進化し続けている。

品質部門
国内外の全てのお客様に、製品品質とサービスを保証することを任務とし、高木品質システムの策定と確実な運用、お客様の満足度を向上させる活動の企画・管理を行う。

事務系

経営管理部門
会社方針および事業計画の策定・管理、国内外全拠点の損益管理、収益改善活動の推進など、長期的な経営戦略に関わる。

調達部門
材料などの資材、外製金型、表面処理、委託物流業などの外注メーカー選定と購入価格の決定を行う。また仕入先評価を実施し、お客様の満足度向上活動を推進する。

総務人事部門
社員の勤務状況の監視や給与・賞与の計算・支払い、福利厚生に関わる業務を担当。また環境マネジメントシステムを主管する。

生産管理部門
お客様からの発注（かんばん処理）対応や製品の納入管理、納入トラックの運行管理を行う。また製品置場の管理や機番負荷の把握、国内外拠点の生産性の把握なども担う。

営業部門
受注活動と見積作成、および受注品の生産準備着工指示から量産品初回納入までをフォローし、お客様の窓口となる。

生産準備部門
新製品の量産までの日程計画の作成と進捗管理や、金型・設備・治具の手配とトライによる問題点の抽出を行う。当社が強みとする短納期生産準備をコントロールする役割を担う。

教育制度

❶ **新入社員研修**
1週間程度の座学で基礎を学んでいただきます。その後、3か月程度の現場実習を行います。

❷ **一般社員研修**
社歴に合わせた教育を実施します。

❸ **昇格研修**
当年の昇格者に対し、マネジメントなどを教育します。

❹ **考課者研修**
適切な人事考課を行う上での考え方や判断スキルを養う研修を実施します。

❺ **職場先輩制度**
新入社員の配属後、日々の業務を通じて職場の先輩がマンツーマンで教育をします。

❻ **海外赴任候補者研修**
海外赴任のための事前準備研修を行います。

❼ **語学研修**
TOEIC社内受験などを実施しています。

福利厚生

社員食堂

単身者向けアパート
単身者専用、駐車場付

フレックスタイム制度

有給/特別休暇
有給 … 入社6か月後10日支給
特別休暇 … 結婚、出産、忌引きなど

会員制リゾート

資格取得支援
必要に応じて会社負担で取得可能（国家技能検定など）

育児・介護支援
育児休業、祝日託児、介護休業

時短勤務制度
お子さんが9歳の誕生日を迎えた日以降の最初の3月31日まで

勤続表彰
入社10,20,30,40年時に表彰

財形貯蓄制度

交通費
実費で全額支給
（上限なし）

INTERVIEW.01

この仕事の醍醐味は、設計から動作確認まで担えること

元々車の運転が好きだったことと、高専で学んだ設備製作の知識を活かせることから、高木製作所に興味を持ちました。入社してからは、当社の強みである独自の設備開発に関わっています。そのなかでも私の担当は、設備の電気回路の設計から組付け、動作確認までの一連の業務です。直近では、ガソリンタンクのふたの生産工程を自動化するプロジェクトに携わりました。この仕事の醍醐味は、設計から実際に設備が動作するかの確認まで、一連の流れを任せてもらえることにあります。苦労して設計したものが動いた瞬間はやっぱり嬉しいですし、一貫して担当できるからこそ、考える力や最後までやり遂げる力を身につけることができました。今後は多種多様な設備への理解を深め、どんな機械でも任せてもらえるようになりたいです。

生産技術部 工機課
次世代設備計画係
2020年入社

M.H.

INTERVIEW.02

他部署の仕事への理解を深め、頼られる存在へと成長したい

試作段階の部品をお客様に納入するために、社内や仕入先への製品の手配から、お客様との納期調整および、製品の出荷作業までを担当しています。試作品ならではの難しさは、量産品の製作よりも工数が格段に増える点です。工程間でのやり取りが増える分、スムーズな進行が鍵となりますが、そのために心掛けていることは思いやりのある行動です。例えば事前に加工担当から必要な素材を聞き取り、素材入荷の担当部署へ根回しをしておいたり、測定がしやすくなるように、加工後の準備を整えておくなど、各工程への気配りは欠かせません。今もまだ他部署の仕事については理解を深めている途中ですが、ゆくゆくは他部署の方から「仕事分かってるね」と認められ、頼ってもらえるような存在へと成長したいです。

生産管理部 生産企画課
進行管理係
2020年入社

K.O.

営業部 営業1課
2022年入社

J.A.

INTERVIEW.03

優しい人柄に惹かれたことが入社の決め手

車の運転が好きなことから自動車業界に興味を持ち、就職活動を行っていました。そのなかでも高木製作所は、人事の方が優しく話しかけてくれたことが印象に残っていて、「こんな雰囲気のなかで働きたい」と感じ入社を決めました。実際に入社した今、優しく声をかけてくださる先輩方が多く、働きやすい雰囲気を実感しています。また同期とも仲が良く、部署が違うにも関わらず一緒に昼食をとるほどです。現在は、大手自動車メーカーさんとの取引を担当する営業1課に所属し、直属の先輩から見積作成やお客様とのコミュニケーション方法を学んでいます。まだまだ教わることばかりですが、製品の知識やコミュニケーションスキルを身につけて、任せてもらえる人材になれるよう成長したいです。

生産技術部 造型課 設計係
2021年入社

S.T.

INTERVIEW.04

金型設計のやりがいは、製品がピタッとはまった瞬間

高専時代にCADに触れたことがきっかけで設計の楽しさと奥深さを知り、将来は設計職につきたいと考えるようになりました。なかでも当社への入社の決め手となったのは、製品設計から納期まで最短6日で対応できる技術力の高さでした。現在は順送金型よりもコンパクトな、QDC金型という種類の金型設計を担当しています。設計の仕事はPC上で考える仕事ですが、完成した金型を実際に見に行き、触れてみることがものすごく重要です。製品を金型にはめてみることで、データ上では分からなかった発見を得られることもありますし、ピタッとはまった瞬間は達成感とやりがいを感じられます。これからも様々な設計をこなして経験を積むことで、後輩ができたときにしっかりと教えられるような先輩へと成長していきたいです。